

令和5年度 指定管理者 実績評価シート

No.	103				
施設名	高山市水道施設	担当課	上水道課	内線	2254
		地域名	全市地域		
指定管理者	㈱高山管設備グループ				

1 施設の概要

施設所在地	高山市下切町1925				
設置目的	水道水の供給				
施設の概要	水道水の元となる原水取水する施設(取水施設)、取水した原水を浄水する施設(浄水施設)、浄水した水道水を貯留する施設(配水池)、原水や浄水した水道水を送る施設(導水・送配水施設)				
公共施設等総合管理計画	施設のあり方	方針	継続	時期	－重要度の高い施設については、予防保全による施設の安定稼働を図る。

2 指定管理者制度の導入状況

制度の当初導入	平成 18 年 4 月	募集の方法	公募
現在の指定期間	平成 31 年度 ～ 令和 5 年度 (5 年間)		
利用料金制	無	評価区分	Ⅲ(施設管理が主である施設(上水道、市営住宅、公設卸売市場、都市・地区公園))

3 適正な管理に関する状況

管理職員の配置	
配置人員	常勤 役員7人、社員・職員20人
	非常勤
業務実施状況等の随時調査の実施状況及び結果	
実施日	調査内容及び結果
9月29日	管理経費等の出納状況について、経理簿及び支出伝票により調査を実施し、特に改善が必要な事象が無いことを確認した。
3月18日	管理経費等の出納状況について、経理簿及び支出伝票により調査を実施し、特に改善が必要な事象が無いことを確認した。

4 管理水準の向上に関する状況

業務計画における達成状況	
実施目標	達成状況
基本目標を3つのA(安心・安全・安定)と定め、いつでもどこでもおいしい水道」が継続して利用できるよう維持管理に努めます。 水道水の品質管理を強化する為、国の水質基準を参考に独自で「水質自浄値」を定め、達成に向け努力します。	取水量確保対策や漏水箇所の修繕により安定した配水を行うことができた。 法定水質基準より厳しい水質管理基準を設定し、水質の安定に努めた。
施設の管理に対する改善提案・取り組み	
改善提案	取り組み状況
役員による自主安全パトロールを年2回実施した。施設の維持管理における危険箇所、危険行動を抽出し労働災害ゼロに取り組んだ。 グリーン・まちづくり推進のため給与商事株式会社「中郵電力」にデマンドレスポンス契約を結び実施した。	事故を未然に防止する対策を行った。 電力需給の逼迫改善に寄与する取り組みを実施した。

5 利用促進・サービス向上に関する状況

モニタリング調査結果								
方法	アンケート	方法		施設見学引率者、ホームページのアンケートフォーム		件数	41 件	
	その他の手法							
	意見交換会							
アンケート結果(%)		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	未記入	計
①	高山市の水道水について(浄水場見学引率者)	90.3		9.7				100
②	水道水の信頼度(HPアンケートフォーム)	100.0						100
③								
利用者等からの要望・意見と対応		要望・意見				対応		
指定管理者に対する意見	①	夏でも蛇口から冷たくおいしい水が出ることに感謝しています。				特に対応が必要となる意見なし		
	②							
	③							
市に対する意見	①							
	②							
	③							

自主事業の実施状況

実施内容	実績及び評価
自主安全教育の実施、小学生への水道啓発活動、花壇等の環境整備	小学生向けの水道施設の見学を再開し、水道事業の啓発活動を行った。(17校 686人)

6 安定した管理能力に関する状況

人材育成の状況	
実施内容	対象・回数など
水道技術教育	職員を対象として年6回
危機管理、安全管理教育	職員を対象として年2回
資格取得教育	職員を対象として随時
地域との連携・取り組み内容	
取り組み	結果・成果
市が開催する防災訓練へ構成会社(高山管設備工業協同組合)とともに参加 水道施設の点検時に、施設周辺の環境美化活動を実施	災害時に備えた可搬型浄水機の運用訓練ができた。 施設周辺の道路清掃や植栽の伐採を実施した。

7 収支に関する状況(経費の縮減)

		(単位:千円)				
収入	使用料	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	主な内容
	指定管理料	480,916	479,141	527,113	528,214	増額変更
	その他	280	3	3	135	預金利子等
	収入合計	481,196	479,144	527,116	528,349	
支出	人件費	143,527	143,861	145,672	148,939	給料
	事務費	16,150	14,849	14,381	17,654	消耗品他
	管理費	284,240	294,377	350,047	313,000	電気使用料他
	事業費					
	公租公課	4,489	3,400	2,700	2,162	消費税他
	その他					
	精算金	41	15	25	35,964	精算項目不用分
	納入金					
支出合計		448,447	456,502	512,825	517,719	
指定管理業務収支		32,749	22,642	14,291	10,630	
自主事業収支		△285	△329	△234	△228	
全体収支		32,464	22,313	14,057	10,402	
[法人税]		7,518	6,502	4,346	3,118	

8 指定管理者の評価

項目	評価	前年	評価に対する内容
適正な管理(40)	b (30.0)	b	水道施設の機能を維持し、事故なく適切な施設管理を行った。また、大雨や地震による異常発生時にも臨機への対応を行い、断水を極力回避し給水を継続した。
管理水準の向上(20)	b (15.0)	b	安心安全な水道水の安定供給を目指して、国が定める水質基準より厳しい自主水質管理目標値を設定し重点管理することで、水質の安全性の向上を図った。また、配水池の貯水能力を有効活用し、電力需要を抑制するデマンドレスポンスに取り組んだ。
利用促進・サービス向上(10)	b (7.5)	b	新型コロナウイルス感染症の5類移行に合わせて水道施設の見学を再開した。施設見学者に対して模擬実験や紙芝居を用いたわかりやすい説明により好評を頂いた。前年度に比べ、ホームページによる利用者アンケートの回答総数が減少した。
安定した管理能力(20)	b (15.0)	b	施設管理能力の向上を図るため、技術や危機管理、安全対策に関する教育を実施し、社員の資格取得、スキルアップに向けたサポートを行った。
経費の縮減(10)	b (7.5)	b	デマンド監視による効率的な運転管理と電力会社との相対契約により主経費である電気使用料の縮減に努めている。
総合評価	B (75.0)	B	市域に散在する水道施設を適正かつ効率的に管理運営したことに加え、異常発生時においても適切な対応により断水を極力回避し、水道水の安定供給を行っている。